



今、目の前にいる人と信頼関係を築くこと。
それができなきゃ起業してもうまくいかない

(有) OFFICE HARMO(NPO 法人マザーズサポーター協会理事長)
代表取締役 喜田菜穂子

▶ 起業 DATA

会社名 (有) OFFICE HARMO
設立 2004年9月1日
資本金 300万円
住所 兵庫県神戸市須磨区懸宮西町
1-2-20-104
URL: http://www.ne.jp/asahi/harmo/naho/
Mail: info@k_email.ne.jp
TEL/FAX: 078-731-0615
NPO 法人マザーズサポーター協会
設立 2005年1月
住所 兵庫県神戸市東灘区御影町
西平野一の坪 11-1-306
TEL: 078-843-8748
URL: http://supporter.web.infoseek.co.jp
Mail: mothers_sp@infoseek.to
事業内容 コーチング/人材育成研修
事業詳細 マザーズサポーター
メンターサポートコンサルタント
(3級) 対策講座

▶ 人との関わり方を見直す
「自立型支援方法」を
身につける講座

日時 5/10(木)・11(金)・17(木)・24(木)
10:00~17:00
場所 神戸産業振興センター
受講料 63,000円(テキスト代500円別途要)
(問合せ: OFFICE HARMO)



企業や行政、子育て中のお母さんに自立支援を行っている喜田菜穂子さん。今後の目標は「生きてよかつたなと思えたらいい」。歩んできた激動の人生に裏打ちされた言葉だ。

二度の結婚と二度の離婚。とにかく自信をつけたかった

大学在学中に一度目の結婚離婚を経験。二度目の結婚生活のなかで、何もできない自分に直面し、経済的に自立すれば自信がもてるんじゃないかと、「カラーコーディネーター(イメージコンサルタント)、その後コーチングの資格を取得しました。費用は一六〇万ほどかかりましたが、当時の主人はお金に価値を置いている人で貯蓄もあったし、へそくりもできたんで……」

▶ PROFILE

喜田菜穂子(きだなほこ)
(有) OFFICE HARMO 代表取締役
NPO 法人マザーズサポーター協会理事長
1957年名古屋生まれ。京都造形芸術大学卒。ヨガインストラクター、茶園のホステスを経験した後、カラーセラピスト、コーチングの資格を取得し、2004年起業。経営者、医療従事者、弁護士、子育て中の親などへの自発的行動を促す個別のパーソナルコーチング、行政・企業などに部下のやる気を引き出す「自立型支援方法」研修を多数実施している。NPO 法人マザーズサポーターでは、現在18のプロジェクトが動き出している。著書「ハイヒールでうんこ踏み」文芸社

勉強して資格を取ることでも自信をつけたかった。そして二度目の離婚後、取得した資格を活かして起業。「コーチングは一對一の仕事でも、友人からお金をもらうのは抵抗があったので、こういうことをしてると、ただ話をしました。すると、そこからどんどん広がっていったんです」。営業はしなかったが、思い込みをはずして与えられた場が一生涯懸命やる、その真摯な姿勢が信頼を得ていった。

選択の先には責任がある。自分の選択に責任を負う覚悟

「こんなはずじゃなかった、という生き方はしたくない。責任を取りきることができなくても、その覚悟は持っていたい。自立型支援を行っている私が、そこに譲っていることができてない

と嘘になるから」
すべてができるわけじゃないけれど、そこに立とうとする姿勢は必要だ、と喜田さんは言う。

将来の目標やビジョンはない。今、この瞬間を大切にしたい

幸せな人生を歩むために、先のことではなく今自分がどれだけ納得できているか。
「人生は谷があるから底を蹴って上がっている。いつもポジティブである必要なんてないんです。人間なんだから浮き沈みはあって当然。私は、今このときをしつかり受け止めて、納得して生きていきたいって思うんです」
起業を志す女性たちに伝えたのは、先の心配よりも、今、目の前にいる人と信頼関係を築くことの大切さ。「これができないと起業してもうまくいかないと思う。そして、人の力を引き出す人、勇気を与えられる人になれば、うまくいく!」
一歩でも小さい石段を上ると見える景色がある。ただ、ダメなときや失敗することはあるから、覚悟を決めてやるのが大事だ、と。自分がこれだ、と思えば、自ずと道はできていくのだ。